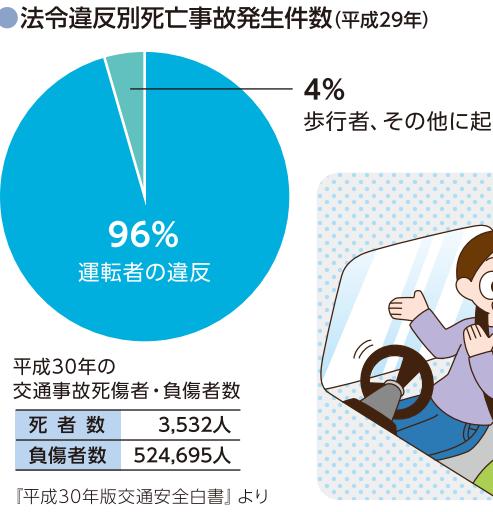


# 進化

された技術が高度化し、  
されます。

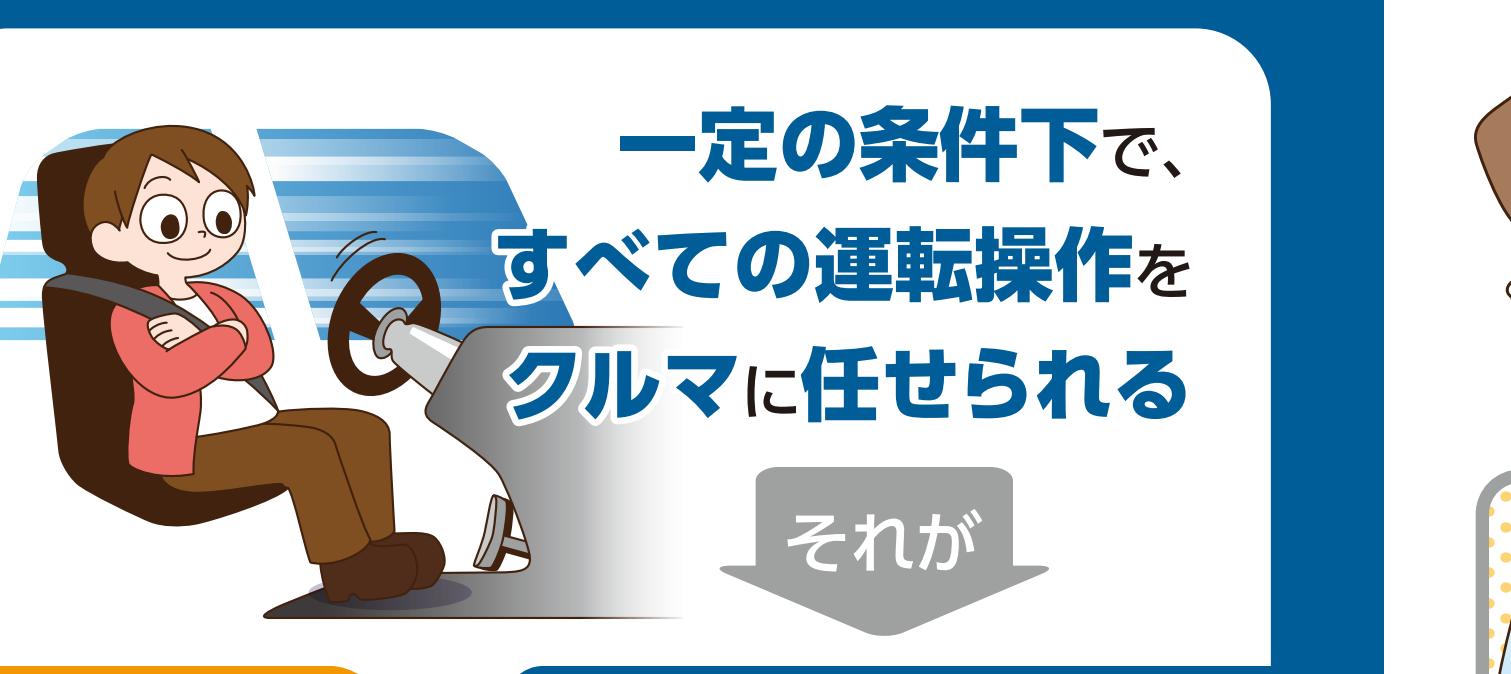
## 開発が待たれる 自動運転



### 自動運転の実用化で 期待できること

- 交通事故削減  
ドライバーのミスがなくなることにより事故削減が期待できます。
- 高齢者の移動手段確保
- 渋滞解消、燃費向上
- 快適性の向上

自動運転について  
もっと知りたい!



一定の条件下で、  
すべての運転操作を  
クルマに任せられる

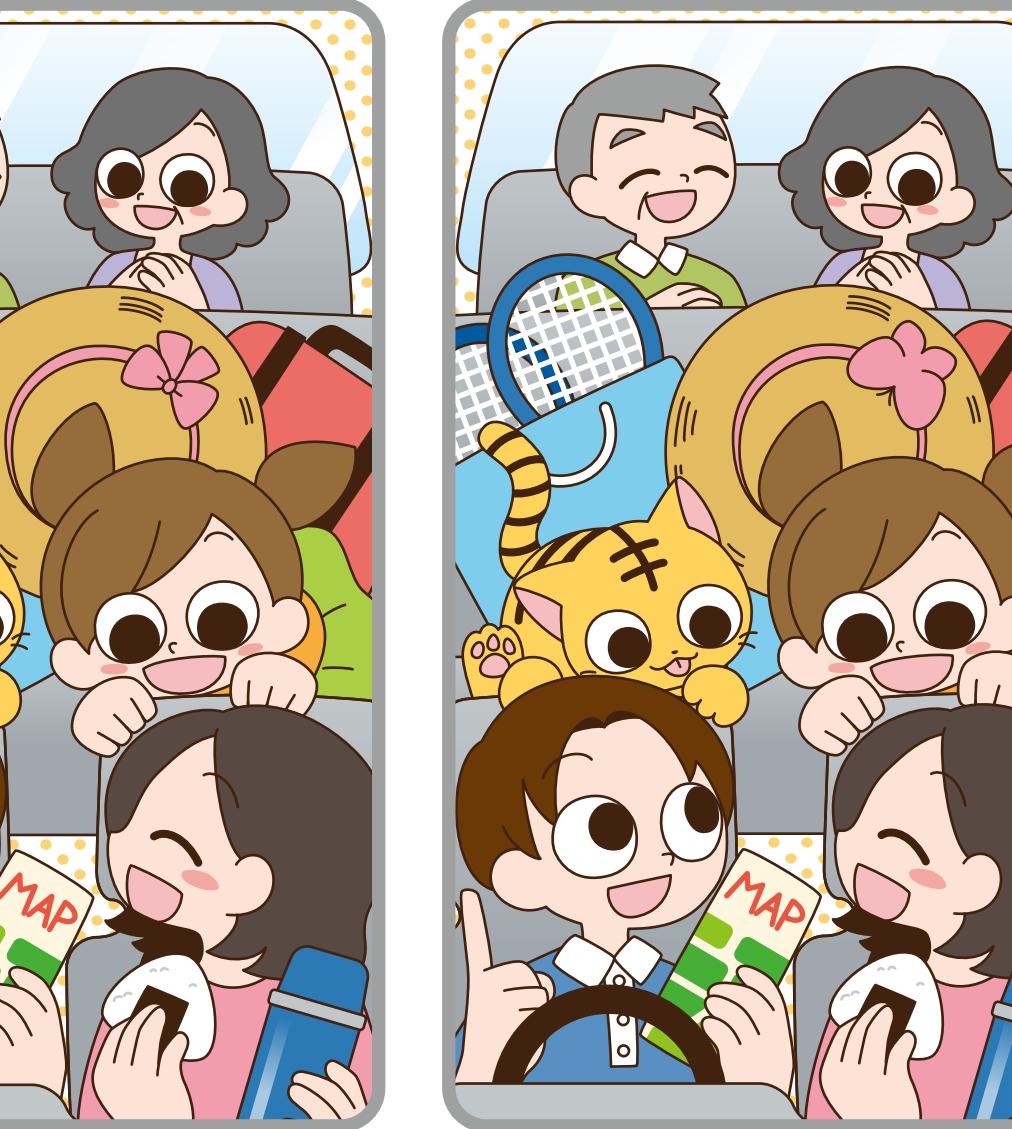
それが



### 間違いさがしクイズ

ボクからの挑戦だよ。  
右と左の絵で、3か所違うところがあるんだ。  
キミにはわかるかな?

答えはホームページにあるよ。



ASV 推進検討会

連絡先：国土交通省 自動車局 技術政策課

〒100-8918 東京都千代田区霞が関 2-1-3

TEL : 03-5253-8111 (内 42254) / FAX : 03-5253-1639

ホームページ : <http://www.mlit.go.jp/jidisha/anzen/01asv/index.html>

(令和元年 9月現在)



ASV

ADVANCED SAFETY VEHICLE  
(先進安全自動車)



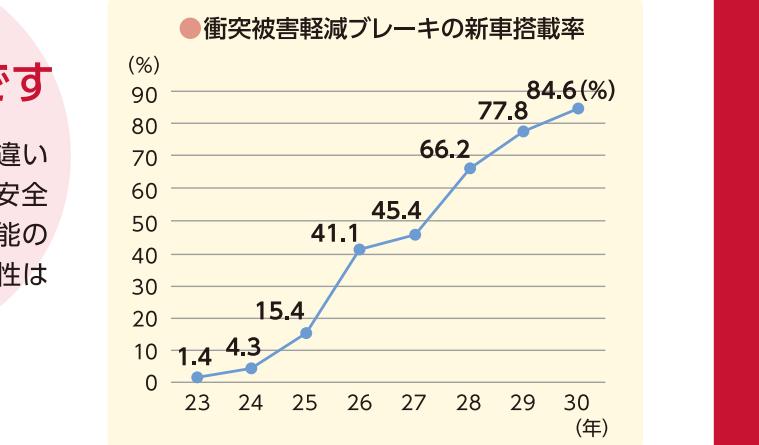
ドライバーが運転操作

でもいざというときには、  
クルマが助けてくれる

それが

サポカーなどで実用化

## 運転支援



将来的には運転中に  
できることが広がります!



◆◆ 裏ページの「間違いさがしクイズ」にもぜひ挑戦してね!  
運転支援や自動運転をもっと知ろう!

国土交通省 ASV 推進検討会



最新の運転支援装置には  
こんなものも!

## 最新の運転支援装置「ドライバー異常時対応システム」

ドライバーの  
急な異常が原因の事故は  
年間200~300件発生

(交通事故統計)

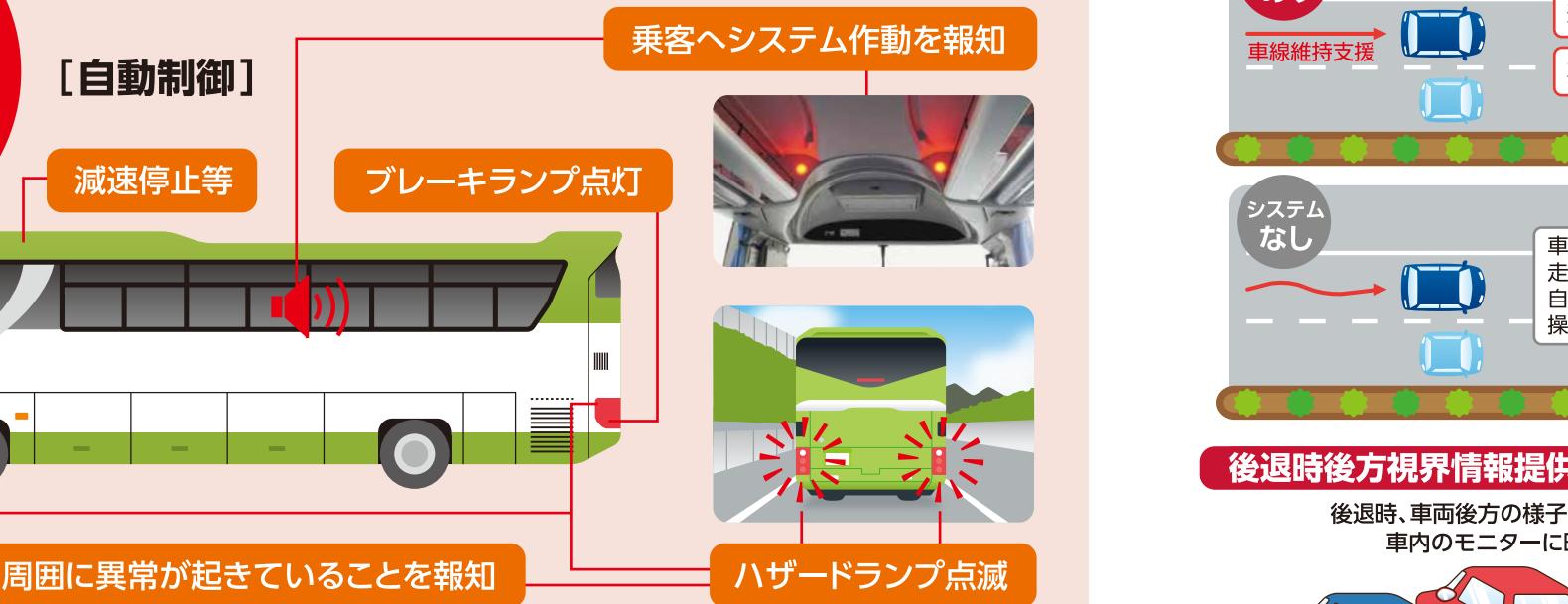
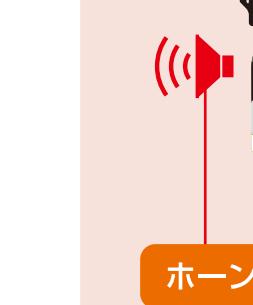
### 「ドライバー異常時対応システム」の実用化が始まりました。

ドライバーの  
異常  
発見!

ストップ!

●「ドライバー異常時対応システム」の仕組み

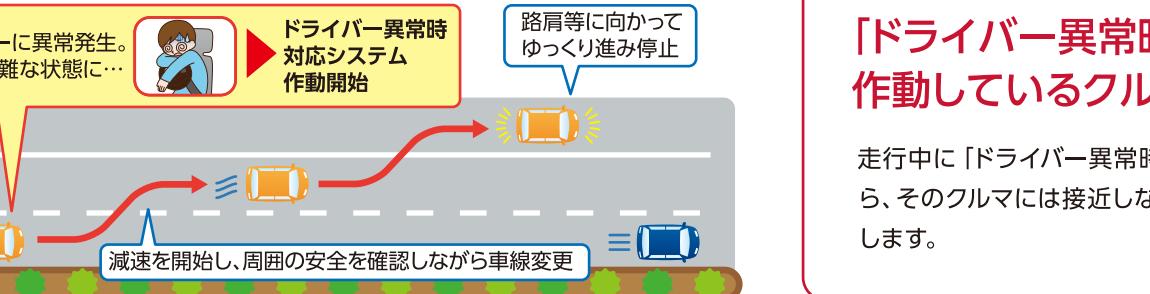
システムが自動検知 または 異常に気づいた同乗者、乗客などがスイッチを押す



#### これからさらに進化します

現在実用化されているのはその場で減速停止する仕組みですが、路肩まで自動で退避してから停止する発展型のシステムも研究されています。

ASV推進検討会では、2018年3月、この「路肩退避型ドライバー異常時対応システム」のガイドラインを策定、公開しました。



#### 「ドライバー異常時対応システム」が作動しているクルマを発見したときのお願い

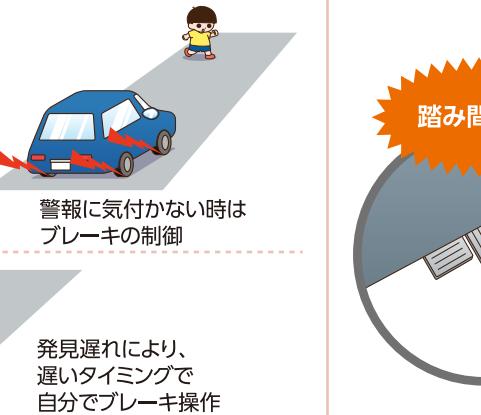
走行中に「ドライバー異常時対応システム」が作動しているクルマを発見したら、そのクルマには接近しないで、道を譲るなどの安全確保のご協力をお願いします。

## 代表的な運転支援技術

機能には限界があることを理解して正しく使いましょう。

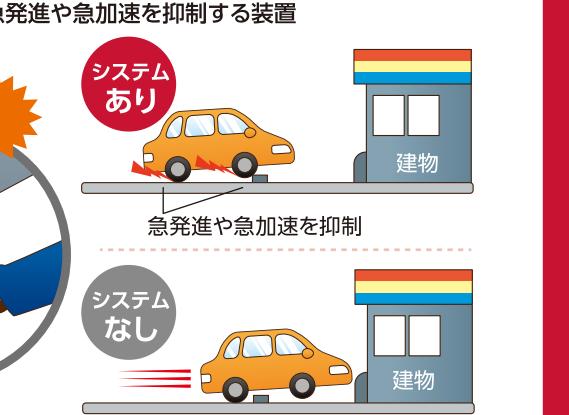
### 前方障害物衝突被害軽減ブレーキ

前方の障害物との衝突を予測して警報し、衝突被害を軽減するために制動制御する装置



### ペダル踏み間違い時加速(急発進)抑制装置

発進時や低速走行時に、障害物などに対してシフトレバーやアクセルペダルの誤操作によって衝突するおそれがある場合、急発進や急加速を抑制する装置



### レーンキープアシスト

走行車線の中央付近を維持するよう操作力を制御する装置



### 車線逸脱警報装置

車線から逸脱しそうになった場合、ドライバーに警報する装置



### 後退時後方視界情報提供装置(バックカメラ)

後退時、車両後方の様子をカメラで撮影し、車内のモニターに映し出す装置



### 後側方接近車両注意喚起装置

走行中に後側方車両を検知し、その情報を提供する。その際、車線変更のためのウインカー操作を行うと、より注意を喚起する装置



## 自動運転はいつ頃登場する?



現在

2020年  
目標

2025年  
目標

### 自家用車の高速道路での自動運転

(運転自動化レベル3)

### 限定地域での無人自動運転移動サービス

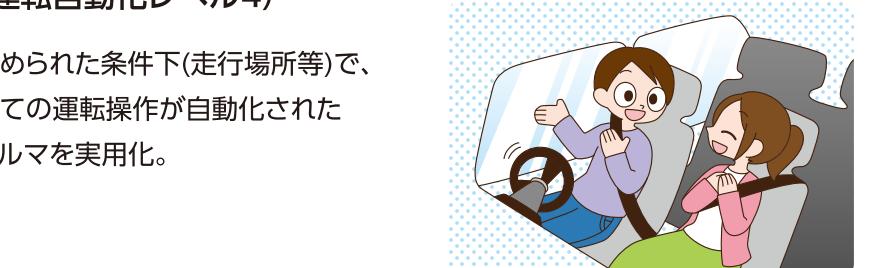
(運転自動化レベル4)

- 高速道路の決められた条件下で、全ての運転操作が自動化されたクルマを実用化。ただしドライバーは、システムから要請されると、ただちに運転操作に戻る必要がある。
- 限定地域での無人自動運転移動サービス(低速の無人バスなど)も実用化。

### 自家用車の高速道路での自動運転

(運転自動化レベル4)

- 決められた条件下(走行場所等)で、全ての運転操作が自動化されたクルマを実用化。



(資料:官民ITS構想・ロードマップ 2019よりASV推進検討会にて作成)